



たらちね通信



V01.10

2016.1



『たらちね』を応援して下さるみなさまへ

明けましておめでとうございます。
本年も、よろしくお願い申し上げます。

『たらちね』は、2011年11月13日の開所からいよいよ5年目の年に入りました。
立ち上げの当時は食品測定器2台とホールボディカウンター1台、そしてパート職員2名／ボランティア3名ほどの体制で、朝の9時から夜19時まで食事の時間もとれないぐらいの忙しさで無我夢中で測り続けました。
受付カウンターは、測定依頼の地元の人々で混乱し、電話もなりやまず、予約が取れないことを怒り出す人もいました。
スタッフが、一杯の水を飲む暇もないほどの混乱が続きました。

それから4年2ヶ月が過ぎた今、社会ではこの問題が風化しているといわれています。
しかし、『たらちね』の毎日は何も変わることはありません。
食品測定器は4台に増えましたが、今も1日中動きっぱなしで、ホールボディカウンターは除染や原発の作業の人々の利用が増え、可動率は毎年上がってきています。
また2015年4月には、ストロンチウム90やトリチウムを測定するラボが開設され、一つの試料を様々な角度から測定することができるようになりました。
2013年からの福島県全域で検診を行う甲状腺検診も、開始から3年が過ぎようとしています。
2015年9月からは東電が海に放出している放射性汚染水の調査も始めました。
また、2012年の春から始まった沖縄・球美の里の子ども保養プロジェクトのいわき事務局の役割も、今年で4度目のお正月を迎えております。
これまで多くの子どもたちを沖縄・久米島に送り出しました。
今年度『たらちね』の職員・パートの人数は10名となりました。

一つの原子力発電所のたった一度の事故で、その放射能汚染の実相を検証し、地域の人々の健康被害を掌握し対応することは、途方もない年月と多くの人々の尽力が必要であることを『たらちね』のこの4年2ヶ月の歩みから学び、実感いたしました。
原発事故から子どもたちを守るために、嫌も応もなく『たらちね』の活動が始まり、5年目の今も休むことなく動き続ける現場の状態は戦場そのものであり、いつ終わることができるのか想像することもできません。

その環境の中で子どもたちは育ち、次の時代を担う大人となっていきます。
子どもたちの肩には、おろすことのできない重い荷物がのっており、それをどこまで軽くできるのかそれが『たらちね』の活動の意味だと感じております。

この『たらちね』の活動を支えるために、これまで本当に多くのみなさまからのご支援がございました。
そのご支援とともに、私たちはここまで歩いてまいりました。
これから先、この問題がどうなっていくのか…見通しが立たないほど事故の被害は大きく、東電の原発事故現場は混乱しています。
しかし、その中で間違いなく成長していく子どもたちのために、みなさまにはこれからもどうか私たちと一緒に歩いていただくことをお願いいたします。

『たらちね』はこの5年目を迎える今まで、みなさまの御心とともに在りました。
今後とも力強いお見守りと応援をどうぞよろしくお願い申し上げます。
そして、本年もみなさまにとって良い年であることをお祈りいたしております。

『たらちね』一同

『たらちね』では、2015年4月よりベータ線測定核種（ストロンチウム90/組織結合型トリチウム/自由水型トリチウム）の測定を開始しております。

現在、測定機器はフィンランドのハイデックス社製300SL/SLL型1台で測定対応をしております。測定方法は、被災地のニーズに合った迅速分析法を用いており、3日～5日の間には測定結果が出せるよう備えております。

しかし、測定の依頼が予定よりも多くあり、現在ストロンチウム90の測定で結果がでるのが3ヶ月待ちの状況になっております。

地域の子どもたちや人々の生活環境の中の汚染を測定し情報を提供する意味は、迅速に測定し暮らしの中の無用な被曝を防ぐことにありますが、今のままの状況では、その対応ができない状態です。

そこで『たらちね』では、2台目の放射能測定機器を購入することを決定しました。

測定依頼試料を迅速に測定できるだけでなく、検出下限値をこれまでよりも1桁下げた結果を出せる機種を選びました。

事故から5年経った今でも、飲料にも使用する生活水の測定が行われていない地域もあり、それらの地域からの生活水の測定依頼がございます。

また、東電福島原発沖での海洋調査のための海水測定等も行っており、それらは検出下限値ギリギリの測定となります。

測定値を「不検出/ND」ではなく、きちんと数字に残すことが「次世代へ学び伝えること」として大切な『たらちね』の活動の意味と考えております。

子どもたちに一つでも多くの正確なデータを残すことが、事故を防ぐことができなかった世代を担う大人の責任の一つだと思います。

そのために、『たらちね』では、2台目の液体シンチレーションカウンター放射能測定機器の購入を希望しております。

測定機器購入のために、みなさまの御力のこもったご寄付・カンパをどうかよろしくお願いいたします。

購入希望機種は下記の内容になります。

測定機種：Quantulus GCT6220 一式
通称“カンタラス”（パーキンエルマー・ジャパン）
価格：2000万円（価格割引済み）



たらちね海洋調査

11月20日に2回目の海洋調査に行っていました。
海水や魚などをサンプリングし、順次測定をしております。

写真提供：日々の新聞





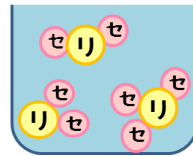
測定の精度がアップしました!!

昨年の秋から新たに液体試料にリンモリブデン酸アンモニウムを用いての吸着捕集法によるセシウム測定を行っております。
液体試料にリンモリブデン酸アンモニウムを加え、攪拌しセシウムを吸着させて測定をする方法です。

①液体試料にリンモリブデン酸アンモニウムを加える



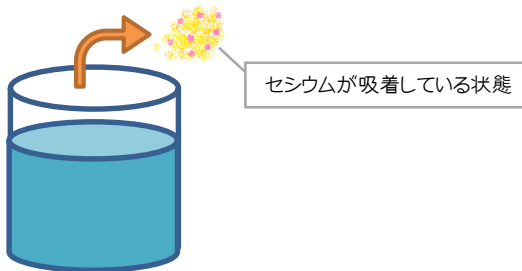
②攪拌し、リンモリブデン酸アンモニウムに試料中のセシウムを吸着させる



リ リンモリブデン酸アンモニウム
セ セシウム



③リンモリブデン酸アンモニウムを取り出す



④リンモリブデン酸アンモニウムを乾燥し、測定する



← リンモリブデン酸アンモニウム

今まで液体試料1ℓ直接測定では検出下限値が2~3Bq/ℓ程度でしたが、上記の方法を用いて20ℓの試料を処理すると検出下限値を約0.06Bq/ℓまで下げることができます。

測定の精度は上がりましたが、測定料金は従来と変わらず1試料につき2000円です。

遠方からのご依頼も承っております。

試料の量につきましては応相談になりますので、ご希望の方はお気軽にお問い合わせください。



掃除機のごみ 10月~12月 測定結果 (汚染の高かった検体 トップ5)

試料品名	使用機メーカー	採取地	採取月	測定結果(Bq/kg)
掃除機のごみ	ナショナル(紙パック)MCU21T	いわき市平下平窪	2015年12月	11,134
掃除機のごみ	ダイソン	いわき市泉が丘	2015年11月	5,070
掃除機のごみ	ダイソンDC45	いわき市中央台飯野	2015年12月	5,048
掃除機のごみ	不明	いわき市平沼の内	2015年10月	3,150
掃除機のごみ	パナソニックMC-SR 21J	いわき市平下平窪	2015年12月	2,717

無料測定キャンペーンを行った昨年の10月~12月の3ヵ月間で45件のご依頼がありました。

一番身近な家庭内の汚染の数値は皆さんからの関心が非常に高く、いわき市だけでなく関東地方からのご依頼も多数ありました。

1月からは通常料金なり、1検体1000円で承っております。

生活環境は常に変化していきますので、定期的な測定をお勧めします。

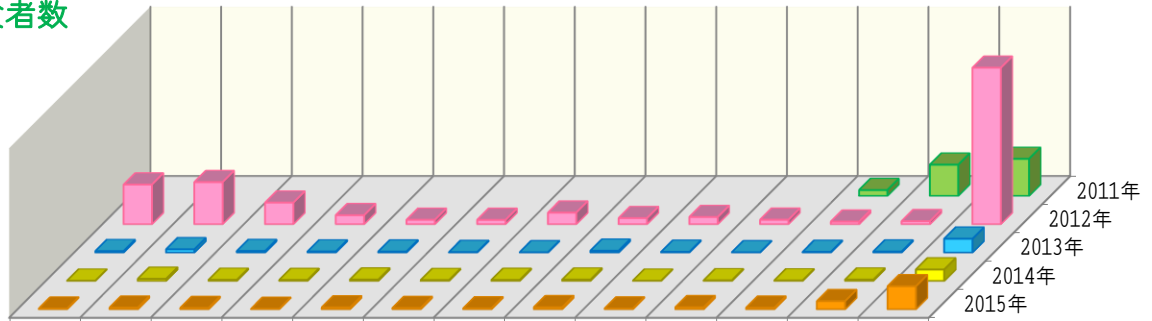


WBC(ホールボディーカウンター)の受検者数が増えています

たらちねのホールボディーカウンターは2011年11月の開所と同時に始まり、当時は予約の電話が鳴りやまないほどの混乱状態でした。そのような状態も年月が経つと同時に受検者数が減少傾向にありましたが、2015年の後半から受検者数が増加傾向にあります。

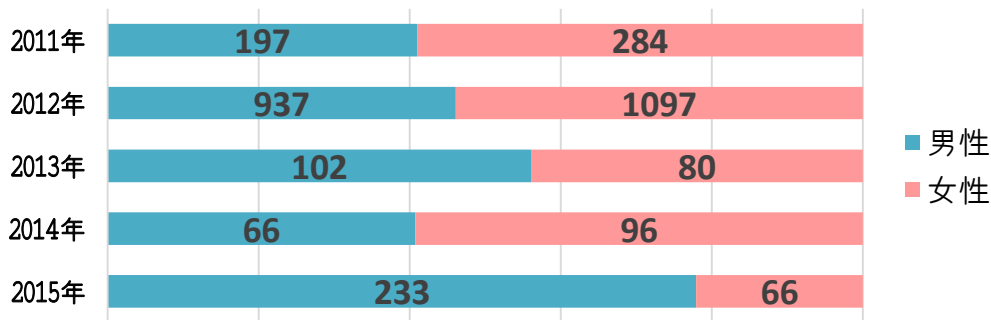
原発作業員や除染作業員の方、高線量地域でお仕事をされている方達が多く受検され、これまで受検者の男女比は圧倒的に女性の方が多かったのが、2015年は男性の方が割合の多い年となりました。

年別受検者数



	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
■ 2011年											76	405	481
■ 2012年	515	547	281	118	58	57	151	80	94	59	34	40	2034
■ 2013年	19	43	20	14	13	7	4	24	10	4	9	13	180
■ 2014年	3	27	14	12	18	11	13	17	3	8	6	17	149
■ 2015年	9	22	17	6	25	17	12	27	10	27	21	106	299

男女別受検者数割合



NEWS!!

★甲状腺検診

1月30日(土) 14:30~17:00

1月31日(日) 9:00~10:30

検診場所：いわき放射能市民測定室たらちね

担当医：野宗義博 先生(島根大医学部大田総合医育成センター長)

☆沖縄・球美の里子ども保養プロジェクト参加者大募集中!!

第56次 4月11日~18日 対象者:未就学児と母親

第57次 4月29日~5月8日(仮) 対象者:未就学児と母親、及び保護者付き添いなしの小学生・中学生

認定NPO法人 いわき放射能市民測定室 たらちね
 〒971-8162 福島県いわき市小名浜花畑町11-3 カネマンビル3F
 TEL/FAX 0246-92-2526 メールアドレス tarachine@bz04.plala.or.jp
 HP <http://www.iwakisokuteishitu.com/>
 Facebook <https://www.facebook.com/tarachineiwaki/>

